

【第3号議案】

平成30年度事業計画 (自平成30年4月1日 至平成31年3月31日)

1 事業活動方針

平成29年度に試行的に取り組んだソーシャルサーカスの活動を発展させる。日本の現状や課題に合致したオリジナルのプログラムをシルク・ドゥ・ソレイユのマイノリティ社会参画支援事業「シルク・ドゥ・モンド」と連携しながら開発し、全国の福祉施設やスポーツ・文化施設に普及するための仕組み作りを行う。また、2020年に実施することになるであろう事業「ヨコハマ・パラトリエンナーレ2020（横浜市）」「オリパラ開閉会式（東京2020組織委員会）」を見据えた事業の展開とともに、持続可能な組織運営に向け、会計経理の強化等組織の基盤を強化していく。

2 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

① 交流促進事業

ア ヨコハマ・パラトリエンナーレ2020に向けての準備

内 容 2017年記録映画をもとに上映会や人権啓発DVDの制作、併せてウェブサイト
の整備やパンフレットの制作等も併せて行い、パラトリの活動を
広く市民に普及する。

実施日 平成30年8月～3月

場 所 象の鼻テラス、横浜市内各所

対象者 障害当事者、国内外の福祉・美術・劇場関係者、企業、一般市民等

イ スローサーカス団（仮）立ち上げ

内 容 障害のある人となない人がともに活動する場としてサーカス団を立ち上
げ、年間を通して象の鼻テラスを中心に活動を行う。

実施日 平成30年9月～3月

場 所 象の鼻テラスほか

ウ 港区文化プログラム連携事業

内 容 ソーシャルサーカスプログラム開発等、今年度のスローレーベルの活動
とその成果を発表、国内外のゲストとともに議論を深めるシンポジウム
を開催する。

実施日 平成31年2月（予定）

場 所 スパイラル

参加者 障害当事者、国内外の福祉・劇場関係者、一般区民等

② 調査研究事業

ア シルク・ドゥ・モンド特別プログラム受講

内 容 オリジナルのソーシャルサーカスプログラム開発のためにスローレーベルからシルク・ドゥ・モンドの本拠地であるカナダ・モントリオールに人材を派遣（サーカスアーティスト 金井ケイスケ氏、アクセスコーディネーター廣岡香織、ディレクター栗栖良依を予定）。スローレーベルのために特別に構成されたプログラムを受講する。

実施日 平成 30 年 10 月（予定）

場 所 カナダ・モントリオール シルク・ドゥ・モンド

③ 商品開発支援事業

ア スローレーベル熊本事業

内 容 障害者の新たな仕事の間創出に向け、熊本県合志市の「野々島学園（社会福祉法人愛火の会）」と開発したジェラートの販路拡大を行う。

実施日 通年

場 所 野の島学園（熊本県合志市）・他全国

対象者 熊本県福祉施設・カフェ利用者・一般市民等

④ 人材育成事業

ア 企業向け研修プログラム開発

内 容 昨年度実施した障害者対象のトレーニングプログラムを基礎として企業向けプログラムを開発。ダイバーシティを学ぶ職員向け研修として民間企業等が取り入れられるようにパッケージ化し、普及を図る。（※実証実験として6/10に電通の社員向けにプログラムを実施予定）

実施日 通年

場 所 新豊洲 Brillia ランニングスタジアムほか

対象者 企業及びその職員

イ 六本木アートナイト バリアフリースター開発

内 容 「六本木アートナイト」におけるダイバーシティ化を担うプログラムの一つとして、アートナイトを巡るバリアフリーのツアーを開発、実施した。ルート開発やアクセシビリティの基礎を学ぶ報告会も実施予定

実施日 平成 30 年 5 月 26、27 日（ツアー） 6 月 19 日（報告会）

場 所 六本木ヒルズ、東京ミッドタウン、港区区民協働スペース

対象者 一般市民、文化芸術関係者、六本木アートナイトスタッフ

ウ SLOW ACADEMY 人材育成プログラム開発（予定）

内 容 障害のある人と活動する支援者、指導者を育成するためのプログラム開発を行い、次年度以降の普及につなげる。

実施日 平成 30 年 9 月～12 月頃

場 所 国立障害者リハビリテーションセンター（予定）

対象者 福祉施設職員、文化施設職員、スポーツトレーナー等

※内閣官房「オリンピック・パラリンピック基本方針推進調査」に係る試行プロジェクト申請中

エ 障害当事者へのソーシャルサーカスプログラム開発（予定）

内 容 障害当事者の心身機能やソーシャルスキル向上に効果のあるソーシャルサーカスプログラムを開発し実施する。併せて医学・教育・リハビリ等の専門家と協働でプログラムの効果を検証、エビデンス作りを行う。

実施日 平成 30 年 9 月～12 月頃

場 所 神奈川県青少年センター（予定）

対象者 福祉施設職員、文化施設職員、スポーツトレーナー等

※財源検討中

オ 高齢者施設職員向け研修プログラム開発

内 容 ソーシャルサーカスのプログラムを高齢者の健康増進目的としてカスタマイズし、高齢者施設職員等対象の研修プログラムを開発する。

実施日 平成 30 年 9 月～12 月頃

場 所 横浜市シルバー人材派遣センター（予定）

対象者 高齢者施設職員、ケアマネージャー、介護士等

※経済産業省の補助事業「健康寿命延伸産業創出推進事業（地域の実情に応じたビジネスモデル確立支援事業）」申請予定

カ 日本財団「国際障害者舞台芸術祭（仮称）」プログラムアドバイザー

内 容 2020 年の芸術祭に向け障害者パフォーマーの発掘・育成を行う。6/3 には熊本にて金井ケイスケ氏のワークショップを開催。九州地域でのパフォーマー発掘に取り組んだ。

実施日 平成 30 年 6 月 3 日（熊本でのワークショップ）～通年

場 所 熊本市現代美術館ほか

対象者 障害当事者、一般市民